

会 議 録		令和 7 年 6 月 17 日 作成	令和 11 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府北警察署協議会（令和 7 年度第 1 回）		
開催日	令和 7 年 6 月 16 日（月曜日）		
時 間	午後 3 時 15 分から午後 4 時 50 分までの間（95 分）		
場 所	京都府北警察署 講堂		
出席者	プレストン会長、有川副会長、水上副会長、小西委員、古荘委員、糸井委員、 加田委員、尾西委員、公文委員、村山委員、山田委員 計 11 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、刑事課長、交通課長、 警備課長、広聴相談係長 計 9 人		
諮 問 事 項	1 警察署協議会について 2 北警察署管内の犯罪発生状況について 3 北警察署管内の交通事故発生状況について		
会 議 内 容	1 会長・副会長挨拶 司会 副署長 2 署長挨拶 3 警察署幹部・署協議会委員自己紹介 4 協議 司会 会長 (1) 諮問事項説明 警察署協議会について～警務課長 【委員】 先ほど協議会委員に対する説明の中で選挙運動について「署協議会委員の地位を利用してはだめ」という説明があったが、利用しなければいいのか。 【警察】 署協議会委員の地位を利用しての活動は一切だめであるが、利用しなかったとしても望ましくはないので控えていただきたい。 (2) 諮問事項説明 北警察署管内の犯罪発生状況について～生活安全課長 【委員】 私は国際電話がかかってくるのでできないが、説明にあった国際電話の休止手続きについては、皆さんは検討していただけたらと思う。特殊詐欺の電話は固定電話が多いと説明があったが、どうしてその傾向があるのか。 【警察】 犯人側が電話のリストを持っており、それに基づいて詐欺の電話をかけてくる。携帯電話については地域性がない。キャッシュカードのすり替え型等、受け取りに行くタイプの詐欺の場合は、地域性がないと受け子を先に現場近くに待機させられないため、地域性のある固定電話が多い。		

会 議
内 容

【警察】国際電話利用休止申込みの際は、印鑑の代わりにフルネームを書き、丸をすれば印鑑の代わりになる。よって他府県に住む親族の方でも休止手続きの代筆が可能であるので一考いただきたい。

【委員】地元の団体の定例会に北署の警察官に特殊詐欺や国際電話休止の話をしてもらった上で、民生委員が参加者のお年寄りに休止の手続きをしているが、何度説明しても休止の申込みの趣旨が分かってもらえず、この手続きをするとう普通の電話がかかってこなくなると誤解している。

【委員】刑法犯認知件数とはどのようなものか。

【警察】被害届を受理した数である。相談をしても被害の届出をしなかったり、警察に連絡もしなかった人もおり、あくまで警察が把握している数である。

【委員】国際電話を止める以外に詐欺被害を止める方策はないか。

【警察】常時留守番電話にして電話に出ないこと、知らない番号に折り返し電話をしないこと、警察で貸し出している通話録音装置を取り付けることなどが挙げられる。また、防犯機能付き電話が販売されており、北防犯協会で補助も行っているので、あらゆる対策で二重三重のロックをかけていただきたい。通話録音装置の取り付けは警察が行っており、防犯機能付き電話は購入すれば業者が取り付けしてくれる。1万円ほどの値段からあるので、用途に応じたものを購入していただきたい。

【委員】先ほど説明にあった特殊詐欺の手口の中で「10万円出したら1万円もらえる」という話は常識で考えれば損をしていることが分かるがどのような人が被害に遭っているのか。

【警察】お金を儲けたいという気持ちは誰でもあることから、年齢層は若い者から高齢者までと幅広い。

【委員】いただいたビラと同様のポスターがあれば目に留まりやすいと思うので、広報板に貼り、町内住民に訴えたい。

(3) 諮問事項説明

北警察署管内の交通事故発生状況について～交通課長

【委員】北署管内の死亡事故の発生時間が夕方5時過ぎが多く感じるが、これは魔の時間なのか。

【警察】日が昇ってくる時間や薄暮時間の事故が多い傾向にある。

【委員】私は地域交通安全活動推進委員として啓発活動をしている。その中で元町学区の方から一方通行の標識がゆがんでおり気になるという話を聞いた。その話を女性警察官にしたところ、素早く対応いただき、標識が新しいものに変わっていた。

自転車の交通違反のチラシで非常に分かりやすいものがある。自転車の違反について、知らずにしている方もおられると思うので、分かりやすいチラシを持って帰って見てもらえればいいと思う。

【委員】外国人が車を運転して事故が増加したという話を聞いたことがある。京都も観光都市として外国人観光客が運転していることがあると思うが、京都でも同様に事故が増加している状況があるのか。

会 議 内 容	【警察】 具体的な数字は今とは分からないが、外国人の方が当事者となる事故が増えているという実感はある。どのようにして日本の法律やルールを徹底してもらうのが課題である。 【委員】 外国人の交通事故を抑制する方法はあるのか。 【警察】 在留されている方のためのビラはあるが、観光客となると期間が短くチラシ等をお渡しする間もない。管内には金閣寺のような外国人観光客の方が多く集まる施設があるため、そのような場所等を訪れる機会に啓発していくことを考えている。 【委員】 私の所には、多くの大学生が自転車を止めている駐輪場があるので、自転車の違反で交通反則切符の対象となるものを書いたポスターがあれば、貼って啓発に協力したい。 5 事務連絡 令和7年度第2回京都府北警察署協議会は、令和7年9月に実施予定である。 以上
--------------------	--

第1回京都府北警察署協議会の開催状況

